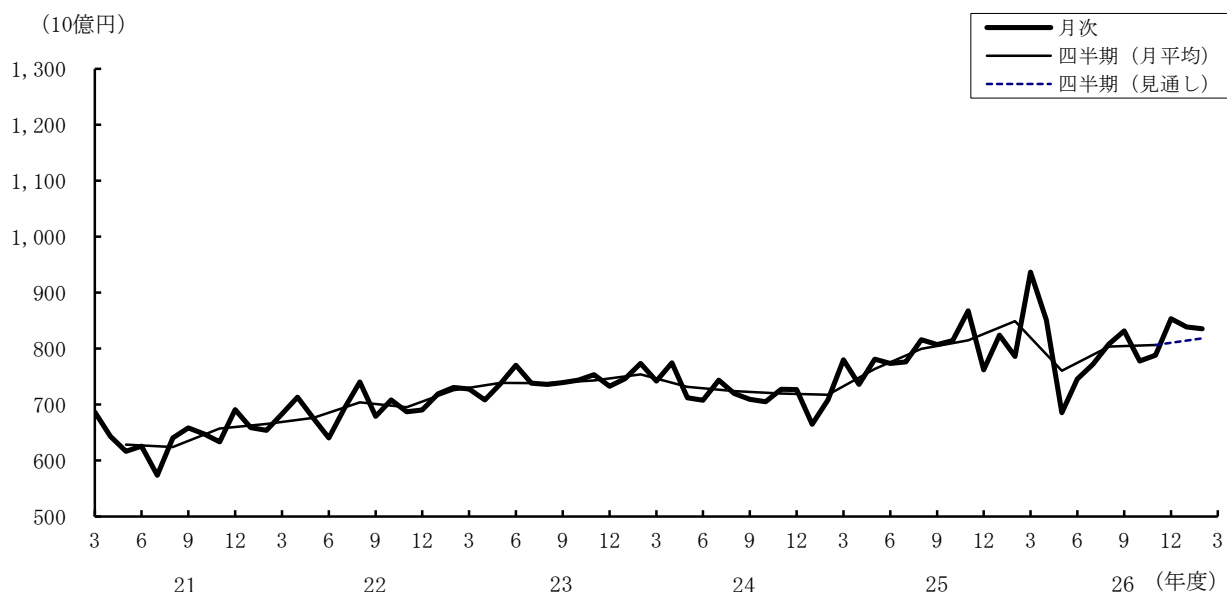


平成27年2月の機械受注実績

機械受注は、緩やかな持ち直しの動きがみられる

民需（船舶・電力を除く）



- (備考) 1. 四半期(見通し)の27年1~3月は「見通し調査(26年12月末時点)」の季節調整値を3で割った数値。
2. 平成23年4月調査より、携帯電話を含まない。

対前月(期)比

(単位:%)

期・月 需要者	26年				27年		27年			
	1-3月 実績	4-6月 実績	7-9月 実績	10-12月 実績	1-3月 見通し	11月 実績	12月 実績	1月 実績	2月 実績	
受注総額	4.3	14.4	△14.9	△3.1	△2.5	△10.4	8.6	14.2	△1.4	
民需	6.1	△10.0	5.1	△3.0	0.2	△10.6	17.5	10.7	△10.4	
〃（船舶・電力を除く）	4.2	△10.4	5.6	0.4	1.5	1.3	8.3	△1.7	△0.4	
製造業	3.9	△8.5	12.6	0.8	△2.1	△7.0	24.1	△11.3	0.9	
非製造業(除船・電)	△1.0	△6.7	△1.2	△0.7	4.9	0.5	7.2	3.7	△3.6	
官公需	△11.5	30.3	△17.8	2.9	△10.1	△7.5	10.8	25.8	△21.9	
外需	6.5	42.2	△27.7	△9.3	4.0	△6.0	△6.9	24.2	8.0	
代理店	△7.9	7.2	3.6	3.6	△17.1	△11.6	16.9	△13.9	6.1	

- (備考) 1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. △印は減少を示す。
3. 見通しは26年12月末時点の調査。